

公益社団法人 日本馬術連盟公認(カテゴリ★★★★)
 第53回近畿馬術大会:障害飛越競技会
 CSI1*-W Miki Hyogo 2026
 実 施 要 項

1. 主催 公益財団法人 兵庫県馬術連盟
2. 期日 令和8年5月14日(木)～17日(日)
3. 会場 三木ホースランドパーク 三木市別所町高木 TEL.0794-83-8110(代)
4. 実施種目

期日	競技No.	公認	実 施 種 目	基準及び規定
5月 14日 (木)	01		フレンドシップ・ジャンプC(H100W120以内)	70秒間の自由飛越
	02		フレンドシップ・ジャンプB(H120W140以内)	
	03		フレンドシップ・ジャンプA(H135W150以内)	
5月 15日 (金)	1	○	中障害飛越 D : 標準 I	J.E.F.MD:normal JEF 220.2.1.1;基準A
	2	○	中障害飛越 C : 標準 I	J.E.F.MC:normal JEF 220.2.1.1;基準A
	3	○	中障害飛越 B : 標準 I	J.E.F.MB:normal JEF 220.2.1.1;基準A
	4	○	大障害飛越 B : 標準 I	J.E.F.SB:normal JEF 220.2.1.1;基準A
	5	○	中障害飛越 A : 標準 I	J.E.F.MA:normal JEF 220.2.1.1;基準A
5月 16日 (土)	6	○	中障害飛越 D : 標準 II	J.E.F.MD:normal JEF 220.2.1.1;基準A
	7	○	中障害飛越 C : 標準 II	J.E.F.MC:normal JEF 220.2.1.1;基準A
	8	○	大障害飛越 B : 標準 II (CSI1*W Miki-Hyogo 2026)	J.E.F.SB:normal FEI 220.2.1.2;基準A
	9	○	中障害飛越 B : 標準 II	J.E.F.MB:normal JEF 220.2.1.1;基準A
	10	○	中障害飛越 A : 標準 II	J.E.F.MA:normal JEF 220.2.1.1;基準A
5月 17日 (日)	11	○	中障害飛越 D : Final	J.E.F.MD:normal JEF 222.2;基準A
	12	○	中障害飛越 C : Final	J.E.F.MC:normal JEF 222.2;基準A
	13	○	中障害飛越 A : Final	J.E.F.MA:normal FEI 220.2.1.2;基準A
	14	○	中障害飛越 B : Final	J.E.F.MB:normal FEI 220.2.1.2;基準A

5. 参加資格

(1) 公認種目への出場

- ① 選手は日本馬術連盟会員でB級以上の騎乗者資格を有していること。
ただし、公認以外の種目に出場する選手にはB級以上の騎乗者資格は義務付けない。
- ② 馬匹は日本馬術連盟に登録済みで、障害競技においてはグレード申請が完了していること。
フレンドシップのみの出場はできない。

(2) CSI1*-W Miki Hyogo 2026 への出場

- ① 選手は日本馬術連盟会員でA級騎乗者資格を有していること。またFEI登録を済ませていること。
 - ② 馬匹は日本馬術連盟に登録済みで、FEIパスポートを取得していること。
また、FEI登録を済ませていること。
 - ③ **FEI馬匹健康状態セルフ・チェック・アプリに登録済みであること。**
- (3) 参加選手は、必ず何らかの傷害保険に加入していること。
(4) 参加選手は、必ず健康保険証もしくはそのコピーを持参し身につけていること。

6. 競技上の規定

- (1) 公認の同一種目に対しては同一馬の出場は1回限りとする。
- (2) 出場が1人馬のみの種目は競技を実施しない。ただし、棄権により1頭となった場合は実施する。
- (3) フレンドシップ・ジャンプには同一馬はA, B, Cいずれにも出場できる。選手はスタートライン通過後、70秒間自由に走行できる。コースは設定されているが、同一障害を2回以上飛越することができる。

7. 褒 賞

- (1) 入賞は、各競技出場数の上位25%とする。(上限8位)
出場数が8人馬以下の場合も3位まで表彰する。
ただし、公認競技種目においては、出場数が16人馬以下であっても5位まで表彰する。
- (2) 各競技3位までの入賞者に特製メダルを、最大8位までの入賞馬にはリボンを贈る。
- (3) 公認競技の各種目に対して別表に定める奨励金を贈る。

8. 審査規定

日本馬術連盟競技会規程最新版ならびにFEI障害馬術競技会規程最新版による。

9. 参加料

- | | | | |
|---------------------------|------------|-------------------------|--------------|
| (1) 出場料 | 1馬1種目1回につき | 公認競技…………… | 14,000円 |
| | | フレンドシップ 1種目1馬1回につき…………… | 7,000円 |
| (2) エントリー受付後切後の騎手または馬の変更料 | …………… | | 5,000円 |
| (3) エントリー受付後切後の追加出場料 | …………… | | 規定出場料+5,000円 |
| (4) 馬参加料 | 1頭につき | …………… | 15,000円 |
| (5) 種目変更料 | 1種目1人馬につき | …………… | 7,000円 |

10. 申込開始日時、期限および申込方法

- (1) 先着順申込受付開始日時:4月6日(月)午前10時開始(午前10時以前の受信は無効とします)
- (2) 申込受付終了日時:4月6日(月)午後1時終了(厳守)。
- (3) 申込受付は先着順とし、競技用厩舎の収容可能馬数196頭を超えた場合、その後の団体は、キャンセル待ちとさせていただきます。
また出場辞退馬が出た場合は、必ず当連盟にお届けください。団体間の出場枠の譲渡は禁止いたします。

<エントリーの準備・送信について>

- 1) 馬場馬術を含め、システムでのエントリーが初めての場合は、事前に団体の登録を行ってください。
団体承認確認メールとエントリー手順が届きます。(2~3日要する場合があります)
- 2) 手順に従って、エントリー登録、選手登録、馬匹登録、入厩届・夜間利用申請書のアップロードを事前に行ってください。事前の登録は3月31日から可能になります。
同日中に詳しい手順をホームページに掲載します。
- 3) 「エントリー情報」画面を開いて、申込日の10時になりましたら「申込」ボタンをクリックしてください。
申込の時間は「エントリー情報」画面に表示するエントリーシステムの時間を基準とします。
申込される方のパソコンの時間ではございません。
午前10時以前の申込は無効になりますのでご注意ください。

ホームページのURL： https://www.hyogobaren.jp	ログインアドレス https://entry.hyogobaren.jp
--	---

11. 公認競技の追加エントリーについて(重要)

追加エントリー・種目変更については前日の指定した時間までは受け付けるが、その際、追加選手の出場順番については主催者側で決定します。基本的なルールは、追加の申込のあった選手から順番に、正規プログラムにてあらかじめ決められた出場番号1番の選手の前に出場することとし、以降、追加申込があった選手についてはどんどん前の出番(若い番号)となります。

(例)追加が3選手あった場合

- 1 (プログラムに記載のある既存の選手)・・・この選手の実際の出番は4番となります。
- 01(最初に追加の申請があった選手)・・・この選手の実際の出番は3番となります。
- 02(2番目に追加の申請があった選手)・・・この選手の実際の出番は2番となります。
- 03(3番目に追加の申請があった選手)・・・この選手の実際の出番は1番となります。

*** 兵庫県馬術連盟では働き方改革を推進中です。補助員等の作業効率を上げるため皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。**

12. 参加料納入方法

参加申し込み受付終了後、申込順位をつけて兵庫県馬術連盟ホームページに当日中に掲載いたしますのでご確認いただき、4月10日(金)午後3時までに、当連盟下記口座宛て参加料をご入金ください。期日までにお振込みの無い場合は、出場を辞退されたものと見なします。

なお、振り込みのあった参加料は、過納、または当方の都合による場合以外は返却いたしませんのでご了承ください。

※ 参加料の振込先

金融機関名 日新信用金庫 ひよどり台支店
口座の種類 普通 口座No. '0266419
口座名義 公益財団法人 兵庫県馬術連盟

13. 入厩および退厩

(1) 入厩

入厩は5月13日(水)午後1時以降随時とする。ただし夜間の入厩は事故防止のため禁止する。

入厩と同時に健康手帳を大会本部まで提出すること。大会本部派遣の獣医師のチェックを受けた後、運動が可能となります。入厩馬は、別添の『三木ホースランドパーク入厩条件』を遵守のこと。

なお、5月13日以前に入厩を希望する場合は、三木ホースランド馬事部に事前に連絡し、許可を得ること。指定期間外の入厩の場合は、利用料金を直接三木HLPにお支払いください。

(馬事部は月・火はお休みです。TEL:0794-83-8110)

また、期日前に入厩された場合は、大会関係者、メディカル・サービス、獣医師、装蹄師は会場には待機していませんので、緊急の場合は、三木ホースランド馬事部にご相談ください。期日前の入厩馬の乗り運動は、やむを得ない場合を除き原則禁止します。

○ すべての馬匹は入厩検査を受けた後に会場を離れたときは、大会期間中に再度入厩することはできない。

(注)入厩馬房場所指定のご希望には応じかねますのでご了承ください。

(2) 退厩

退厩は随時とするが、5月17日(日)午後6時までに完了すること。大会本部にて登録証、健康手帳を受領し退厩すること。(受領を忘れた場合、後日着払い便にて送付する)

退厩に際しては馬房ならびにその周辺を清掃し、馬糞および湿った敷き料は所定の場所に投棄、残った敷き料は馬房の中央に積み上げること。なお、敷き料は大会本部で準備するが、馬糧の斡旋はしない。

翌日以降退厩の場合は、ホースランドパーク馬事部に事前に届け出ること。

14. 服装および馬装は日本馬術連盟競技会規程最新版の定めるところによる。

15. その他

- (1) 大会本部は、5月13日(水)午後1時より5月17日(日)午後6時まで屋内競技場1F競技運営本部事務室に開設する。
- (2) 打ち合わせ会は5月14日(木)午後4時30分より、ホースランド事務棟2F会議室にて行う予定です。
- (3) CSI1*-W Miki Hyogo のホース・インスペクションは、第1日:5月15日(金)の第5競技終了後、実施する。場所等については当日通知する。
- (4) CSI1*-W Miki Hyogo の出場順の抽選は、第1日:5月15日(金)のインスペクション終了後に行う。実施場所等については当日通知する。
- (5) 人馬の事故に対しては応急処置はするも、その責は負わない。
- (6) フレンドシップ競技は5月14日(木)午前11時00分開始予定、但し頭数により変更することがある。
- (7) 参加選手は、メディカル・カードを身につけていること。
- (8) ホースマネージャー夜間休憩所の利用を希望する団体は、申込と同時に別紙「夜間利用申請書」を提出すること。
- (9) **入厩届は、団体名、住所、責任者、連絡先等、及び摂取記録は、基礎・補強から一切漏れのないように入力すること。**
- (10) 大会開始日約2週間前に、大会スケジュール(タイムテーブル)、厩舎馬房配分表、夜間休憩所割振り表、フレンドシップ競技出番表を当連盟ホームページに掲示しますので必ずご覧ください。
- (11) 新たな新型感染症についての何らかの措置が公的機関より要請された場合は、日程変更、あるいは中止の措置を取ることがあります。

以上

【重要なお知らせ】

当連盟主催・主管のすべての競技会に参加される選手は、競技会参加の申し込みをもって氏名、馬匹名、所属団体、成績及び写真を他の選手、関係者、一般の馬術愛好者に公表し、公益財団法人兵庫県馬術連盟のホームページ、並びに公益社団法人日本馬術連盟の会報誌、ホームページ等に掲載することに同意されたものといたしますのでご了承ください。また、18歳未満の選手の参加については保護者の承諾を得ているものとみなします。

お問い合わせ先

651-1106 神戸市北区しあわせの村1番4号

公益財団法人 兵庫県馬術連盟

TEL.078-743-1147 FAX.078-741-3234

担当者:松井 久子

(非常勤のためメールでお問い合わせください)

【別表】

第53回近畿馬術大会：障害飛越競技会
奨励金一覧表

種目名	1位	2位	3位	4位	5位	合計
大障害飛越 B:標準 I	60,000	40,000	30,000	20,000	10,000	160,000
大障害飛越 CSI1*-W	100,000	80,000	60,000	40,000	20,000	300,000
中障害飛越 A:標準 I	60,000	40,000	30,000	20,000	10,000	160,000
中障害飛越 A:標準 II	70,000	50,000	30,000	20,000	10,000	180,000
中障害飛越 A:Final	100,000	80,000	60,000	40,000	20,000	300,000
中障害飛越 B:標準 I	60,000	40,000	30,000	20,000	10,000	160,000
中障害飛越 B:標準 II	70,000	50,000	30,000	20,000	10,000	180,000
中障害飛越 B:Final	100,000	80,000	60,000	40,000	20,000	300,000
中障害飛越 C:標準 I	60,000	40,000	30,000	20,000	10,000	160,000
中障害飛越 C:標準 II	70,000	50,000	30,000	20,000	10,000	180,000
中障害飛越 C:Final	100,000	80,000	60,000	40,000	20,000	300,000
中障害飛越 D:標準 I	60,000	40,000	30,000	20,000	10,000	160,000
中障害飛越 D:標準 II	70,000	50,000	30,000	20,000	10,000	180,000
中障害飛越 D:Final	100,000	80,000	60,000	40,000	20,000	300,000
合計	1,080,000	800,000	570,000	380,000	190,000	3,020,000

《参考》

三木ホースランドパーク入厩条件

(公財)三木山人と馬とのふれあいの森協会
三木ホースランドパーク
(令和6年1月1日改定)

当協会の施設に入厩する馬匹は、下記の条件を満たしてください。

【1】衛生条件

- 1 入厩前の滞在場所に馬インフルエンザ感染馬がいる場合は、当該施設からの入厩は許可しない。
- 2 競技場入厩の1週間前から極力馬の移動を控え、入厩直前に発熱、咳や鼻水などの臨床症状がないことを確認すること。

【2】入厩条件

- 1 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。
 - ・ 馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明
 - ・ 基礎免疫として、初回ワクチン接種を実施してから21日以上・60日以内の間隔で2回目のワクチン接種が実施されていること
 - ・ 補強接種については、基礎接種(2回目)から、6ヶ月+21日以内に最初の補強接種を行い、それ以降は1年以内に継続的に補強接種を行っていること。
 - ・ 入厩する6ヶ月+21日以内に補強接種または基礎接種(2回目)を行っていること。
 - ・ 入厩する前1週間以内のワクチン接種は接種歴として認められない。
 - ・ 輸入馬は、輸入後に基礎接種から始めることが望ましい。獣医師が書面により輸入前の接種歴を証明し、接種歴のコピーが添付されている場合は接種歴として認める。
- 2 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中(3ヵ月)の馬匹は入厩できない。
- 3 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師の検査を受けること
- 4 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマあるいは逆性石鹼等で消毒すること。

【経過措置】

- 1 2008年3月31日以前に基礎接種を完了している馬について
 - ① 2回目の基礎接種の間隔が2週間以上2ヶ月以内であれば可とする。
 - ② 基礎接種後の最初の補強接種が1年以内であれば可とする。
- 2 2024年1月1日以前に基礎接種を完了している馬について
 - ① 2回目の基礎接種の間隔が21日以上・2ヶ月以内であれば可とする。
 - ② 基礎接種後の最初の補強接種が7ヶ月以内であれば可とする。
- 3 その他、過去の履歴において本条件に定める要件を満たしていなくとも、その当時に軽種馬防疫協議会が定めていた要件を満たしていれば可とする。

以上